

富山大学 教養教育院

令和元年度

# 授業評価アンケートの分析

【Web公開用】

Faculty Development Report

# FD

# 2019

Liberal Arts and Sciences at **University of Toyama**

# 目次

	ページ
・ はじめに	・・・ 2
・ 「学生による授業評価アンケート結果」と「教員からのフィードバック・改善報告書」についての分析	・・・ 3
① 人文科学系	・・・ 3
② 社会科学系	・・・ 4
③ 自然科学系	・・・ 4
④ 理系基盤教育学系	・・・ 5
⑤ 医療・健康科学系	・・・ 5
⑥ 総合科目系	・・・ 6
⑦ 外国語系	・・・ 6
⑧ 保健体育系	・・・ 7
⑨ 情報処理系	・・・ 7
・ 令和元年度学生による授業評価アンケート集計表	・・・ 9
・ 参考資料 学生による授業評価アンケート設問	・・・ 21

## はじめに

平成 30 年度より富山大学の教養教育は、それまでの 3 キャンパス独自の実施から五福キャンパスでの一元的な実施となりました。それに伴い、学部を超えた全学共通の質の高い教養教育を学生に提供することを目的とした授業科目の内容変更や整理等が行われました。令和元年度は、その新たに始まった教養教育の 2 年目です。本報告書では、そこで実施された教養教育科目についての学生への授業評価アンケートの集計結果とその分析について示しています。教養教育支援室が用意した授業評価アンケートの統計データを基に、教養教育院教育改善検討ワーキンググループにおいてこの分析を行いました。特に授業満足度に関心を払い、五福キャンパス一元化の初年度との比較も行いつつ、今後の向上に向けた分析を試みています。また、本報告書には各授業科目のアンケート結果についての担当教員のフィードバック・改善報告票も掲載しています。アンケートへの同僚の教員のフィードバックを見ることによって、各教員が授業運営・改善へのヒントを得ることができるものと思います。

教育改善検討ワーキンググループ  
座長 彦坂泰正

## 「学生による授業評価アンケート結果」と「教員からのフィードバック・改善報告票」についての分析

令和元年度の「学生による授業評価アンケート結果」と「教員からのフィードバック・改善報告票」について、教育改善に資する要因を探るために教育改善検討WGにおいて分析を行った。分析は9つの系それぞれに対して行い、授業満足度の状況とそれに相関する要因、系ごとの特色の調査を行った。「授業満足度」と「聞き取りやすさ」「わかりやすさ」「興味関心」との相関については他の分析でも指摘されているが、今回のデータでも高い相関がいずれの系に対しても見られた。一方、「授業満足度」と「クラス規模」「授業難易度」との相関について、系によって異なる様相が見られている。これは、適切と考えられる授業形態が扱っている授業内容に依存していることを示唆しており、各部会での授業改善の取り組みが今後はより期待される。

以下に9つの系についての分析結果を示す。

### ① 人文科学系

令和元年度の人文科学系科目は前期に29科目、後期に23科目が開講され、履修者数の平均値は前期114.5名、後期112.6名であった。総合満足度の平均値は前期3.83（標準偏差0.4）、後期3.63（標準偏差0.4）で、後期に低下している。その要因を詳らかにする一助として、総合満足度4以上の科目と、総合満足度4以下3.1以上の科目、総合満足度3.1以下の科目に分けて比較したところ、総合満足度4以上の科目の平均値は前期4.42（標準偏差0.1）→後期4.17（標準偏差0.2）、総合満足度4以下3.1以上の科目の平均値は前期3.67（標準偏差0.2）→後期3.58（標準偏差0.2）、総合満足度3.1以下の科目の平均値は前期3.00（1科目のみ）→後期2.98（標準偏差0）であり、総合満足度の後期における低下は、総合満足度4以上の科目で顕著に生じていることがわかった。そこで総合満足度4以上の科目の前期と後期のアンケート結果を比較したところ、前期の平均値を後期が上回るのは、「授業進度の適切さ」前期4.83→後期4.86、「難易度」前期4.44→後期4.51の微増のみであり、そのほかの項目ではすべて前期が上回っていた。

「聞き取りやすさ」は前期4.49→4.33、「わかりやすさ」は前期4.37→4.16であり、とくに注目されるのは「興味関心」前期4.30→後期3.97、「授業の魅力」前期4.26→3.97の低下である。これらの数値からすると、総合満足度とは、学生が主体的に取り組むことができたか否かによっていると推測される。総合満足度4以上の、前期科目の内訳は全7科目のうち、4科目が履修者10名～40名までの、実技やコミュニケーションを行う科目である。総合満足度を高めるためには、学生が能動的に取り組むことのできる授業内容や受講人数について検討する必要がある。

授業担当教員による「学生による授業評価アンケート結果に関するフィードバック・改善報告票」には、学生の主体的な取り組みを育む方策として、「ミニツツペーパー」の頻度を増やす、課題レポートの内容や分量の再考、大教室での受講環境の整備、興味関心のない学生への対応など、さまざまな工夫が寄せられている。

## ② 社会科学系

社会科学系科目は前期 23 コマ、後期 21 コマが開講され、履修者は前期平均 91.4 名、後期 60.7 名であった。アンケートの回答率は前期 75.3%、後期 66.4%となった。総合満足度は前期平均 3.66(標準偏差 0.31)、後期平均 3.64(標準偏差 0.32)となった。前年度の授業満足度の平均は前期 3.55(21 コマ、標準偏差 0.32)、後期 3.58(18 コマ、標準偏差 0.36)であり、若干の改善は認められる。4 学期で合計 56 名の授業担当者名が挙がっていたが、このうち 4 学期とも継続して担当した教員は 1 名、3 学期継続担当が 1 名、2 コマ担当者(同じ学期内も含む) 15 名、1 コマ担当が 39 名であった。科目や部局ごとの事情は異なるため短絡的な判断はできないが、担当教員の負担が心配される場合も若干認められた。

授業満足度の高低は、受講者数には必ずしも依存しているわけでもない。前期・後期を通してみれば、受講者数が 150 名を超えても比較的順位の高い科目もあれば、人数が少なくても順位の低い科目も認められた。とはいえ、上から 4 科目までは受講者 100 名未満、最下位から 4 番目までは 130 名以上の科目が続いている。前期開講科目 23 コマのうち、16 コマで受講者数が 150 名を超えており、最も少ない受講者数が 114 名、最高は 188 名だった。後期の受講者総数は若干減少し、100 名を超える科目数は 21 科目中 4 科目にまで減少するが、最高は 179 名だった。授業者コメントにも、人数の多さを嘆くものが複数認められた。

質問項目との相関関係では、高順位者は、どの項目も平均して数値が高かったが、大まかにいえば内容よりも方法との相関関係が目立った。方法のなかでも「聞き取りやすさ」「わかりやすさ」「授業環境」の影響が決定的であった。「内容の適切さ」や「魅力」の数値は維持しながらも、この 3 項目が低下しただけで、「総合満足度」の順位が入れ替わってしまう例も認められた。当該授業者のコメントでは、機器の不具合について述べられていたが、授業担当者の責とは言えない偶発的な事情によるものも含まれるようである。難易度が高くても、「わかりやすさ」の数値が高ければ、満足度も高くなった。また、総合満足度は低くとも、「質問機会」の満足度は高い例も認められていたため、ほとんどの教員は学生からの質問に対して誠実に対応していたと推測される。

## ③ 自然科学系

自然科学系科目は前期 13 コマ、後期 12 コマが開講され、履修者は文系学部の学生を中心として平均 98.2 名であった。このうち、前期 10 コマ、後期 9 コマについて授業アンケートが実施され、回答率は 69.9%であった。総合満足度は平均 3.57(標準偏差 0.413)であり、教養教育科目の全ての系の中で最低であった。標準偏差は比較的幅広い分布を示しているが、低い点数の科目による平均値の押し下げが大きいことが示唆される。前年度の授業満足度の平均は 3.45(24 コマ、標準偏差 0.39)であり、若干の改善は見られている。ただし、殆どの科目で授業担当者が年度ごとに入れ替わっているため、科目群全体の授業改善が進んだものと判断できるかは分からない。

授業担当教員による「学生による授業評価アンケート結果に関するフィードバック・改善報告票」には、文系学生に対して理系科目を教えることの難しさに関する記述が多く見られる。この

ことは授業アンケートの授業難易度が 3.53 と比較的高い値となっていることと符合する。ただし、これらの科目についての授業難易度と総合満足度との相関自体は高くなく、特に負の相関となっているとは判断されない。一方、説明補助手段と総合満足度との間に正の相関が見られる。「学生による授業評価アンケート結果に関するフィードバック・改善報告票」の記述等から推測すると、画像や動画を用いた工夫を行っていることが説明補助手段の得点の向上につながっているようである。文系学生の理系科目への関心を誘起するのに、視覚的な工夫が有効となっていることが示唆される。

#### ④ 理系基盤教育系

理系基盤教育系の全開講科目数は 46 科目だが、このうちアンケートデータがあるのは前期 7 科目、後期 6 科目である。H30 年度は合計 19 科目がアンケートを実施したが、R1 年度は履修者数の少ない一部の科目などでアンケートを実施していない。アンケートデータのある科目の多くは医学部医学科、薬学部の必修科目で、履修者数の平均は 88 名であり、アンケート回答率は全体の平均で 69.8% (13 科目平均、H30 年度 : 85.1% (19 科目平均)) であった。前年度に比べて大幅に回答率が下がった科目がいくつかあり、R1 年度から一部の科目で Moodle 上でのアンケートとしたことが原因と推察される。授業満足度の平均は 3.91 (13 科目平均、H30 年度 : 3.70 (19 科目平均)) であり、数値には改善傾向が見られるが、回答率が下がっていることは頭に置いておきたい。一方で、個別の科目ごとにデータを見ると、回答数が維持されている上で授業満足度が改善している科目 (最大で 0.55 ポイント) があり、満足度が低下している科目でも最大で 0.14 ポイントの低下にとどまっていることから、これらの科目については授業満足度において比較的高い水準を維持しつつ、改善傾向が見られると言える。

授業担当教員の報告票について概観すると、授業評価の高い科目では一方的な授業形式にこだわらず、資料の提供、質問への対応、さらには簡単な演示を行うなどの工夫がされており、どの教員も学生に対して「わかってもらおう」という意識が高いと判断できる。このような取り組みができるかどうかは科目によってばらつきがあると思われるが、説明補助手段の工夫や、授業補助資料の提供は、授業満足度の向上に寄与していると考えられる。

#### ⑤ 医療・健康科学系

開講科目数は前期 4 コマ、後期 5 コマである。履修者数の平均は 117 名で、特に後期に開講されている科目はいずれも 100 名前後の履修者があり、一部では 180 名を超えている。アンケート回答率は全体の平均で 74.9% (H30 年度 : 75.7%) であった。授業満足度の平均は 3.95 (H30 年度 : 3.83) であり、高い水準で推移している。科目ごとにデータを見ると、ごく一部の科目で授業満足度の低下が見られ、この科目では「聞き取りやすさ」の評価が低下していることがわかる。教員のコメントによると、教室の空調の音がうるさかったという学生からの苦情があったとのことで、このような環境は改善すべきであろう。一方、多くの科目は回満足度を維持しており、特に履修者数が 180 名を超える科目で回答率が 7 割以上でありながら、満足度が 4 を超えてい



る科目があることは注目に値する。この科目については、教員の記述から「聞き取りやすさ」「わかりやすさ」が高評価に繋がっていることがうかがえる。

#### ⑥ 総合科目系

総合科目系科目は前期 22 コマ、後期 18 コマが開講され、履修者は前期平均 79.9 名（最大受講者数 175、最小受講者数 15）、後期 76.8 名（最大受講者数 152、最小受講者数 31）であった。アンケートの回答率は前期 84.8%、後期 74.9%となった。総合満足度は比較的高く、前期平均 4.63（標準偏差 0.45）、後期平均 4.68（標準偏差 0.35）となった。前年度の授業満足度の平均は前期 3.64（開講数 16 コマ、標準偏差 0.40）、後期 3.68（開講数 16 コマ、標準偏差 0.38）と比べても、大幅な改善がみられる。

この系の特徴は、学際性と学内外から授業者をコーディネートすることにあるという。コーディネーターでもある主担当教員の科目担当数は 10 コマ（1 名）を筆頭に 4 コマ（2 名）、2 コマ（19 名）、1 コマ（16 名）となった。4 学期間のうちに 2 回以上担当した人数が多い。

授業満足度の高低について、受講者数との関係でみると、前期・後期とも 1 位から 3 位に位置する科目は、いずれも受講者数が 100 名未満の科目であり、下位には 100 名を超える科目が並ぶ。授業担当者や科目によっては、人数にかかわらず比較的高順位を維持する科目もあるが、同じ授業担当者でも人数の少ない科目の方が、相対的に上位に来る傾向がみられた。

質問項目との相関関係では、高順位者は、「進度」「難易度」と「質問機会」「説明補助手段」を除き、平均してほぼすべての項目において順位が高かった。大まかにいえば内容よりも方法との相関関係が目立った。難易度が高くても、「わかりやすさ」の数値が高ければ、満足度も高かった。また、総合満足度と「質問機会」の満足度は高い例も認められていたため、ほとんどの教員は質問に対して誠実に対応していたと推測される。

#### ⑦ 外国語系

外国語系科目は英語と初修外国語に分かれる。前者の英語はすべて必修科目で、前期 84 コマ、後期 84 コマが開講され（前後期とも、英語リテラシーと英語コミュニケーションの 2 科目で、学生は計 4 科目を履修する）、履修者の平均は 43 名程度（最大受講者数 56、最小受講者数 9）であった。アンケートの回答率は前期 87%、後期 80%となった。総合満足度は、前期平均 3.8、後期平均 3.7 となった。前年度の授業満足度の平均は前期 3.8、後期 3.7 であり、変化は見られなかった。

初修外国語は前期 70 コマ、後期 67 コマが開講され（前後期とも、各言語の基礎科目、リテラシー科目、コミュニケーション科目、その他科目）、履修者の平均は 28 名程度（最大受講者数 96、最小受講者数 1）であった。アンケートの回答率は前期 90%、後期 79%となった。総合満足度は、前期平均 4.0、後期平均 4.1 となった。前年度の授業満足度の平均は前期 4.1、後期 4.1 であった。

総合満足度という観点からアンケート結果を見ると、アンケートを回収した授業のうちで 4 点

を超えるものの割合は、英語の場合、前期 43%、後期 29%であり、初修外国語の場合、前期 49%、後期 69%であった。また、英語においては、リテラシー科目の方がコミュニケーション科目よりも総合満足度が低いことや、リテラシー科目の方が、前期と後期の総合満足度の差が大きい（後期が下がる）傾向があったことが分かった。一方、初修外国語の方は、むしろ後期に総合満足度が上がる結果となっている。英語と初修外国語にこのような差が生じる要因としては、初修の平均的なクラスサイズが、英語のクラスサイズの 6~7 割程度であること（「質問機会」および「授業環境」の項目に 0.2~0.4 ポイント影響）、英語が必修であるのに対し、初修は各自が選択した言語を学ぶため、学習へのモチベーションが異なる可能性（英語の「積極性」における平均は 3.3 に対し、初修の平均は 3.6 であり、また、英語の「興味関心」の平均は 2.75 に対し、初修の平均は 3.03）等が考えられる。この予想は、英語に関しては、総合満足度が高い授業に、テーマが明確なものや、自ら選択できるもの、少人数のクラス（医薬看や芸文クラス、留学を見据えた上級クラス、基礎拡充クラスなど）が多く含まれていることにも裏打ちされているのではないかと考えられる。

#### ⑧ 保健体育系

令和元年度・後期の開講科目数は「健康・スポーツ講義」科目が 10 科目、「健康・スポーツ実技」科目が 3 科目で、アンケートデータがあるのは「健康・スポーツ講義」9 科目である。受講人数の平均値は 106.3 人、アンケート回答率の平均値は 87.1%（標準偏差 0.07）、総合授業満足度の平均値は 3.77（標準偏差 0.3）である。個別項目の、「授業進度の適切さ」の平均値は 4.76（標準偏差 0.2）、「説明補助手段」の平均値は 4.11（標準偏差 0.2）であり、「健康・スポーツ講義」科目全体において、学生の取り組みを促す授業構成が採られていると推測される。このような授業構成をとることによる効果は、授業担当教員による「学生による授業評価アンケート結果に関するフィードバック・改善報告票」の、学生からの自由記述欄に「面白かった」「楽しかった」という感想があり、学生が授業内容に興味をもって受講していることからもうかがわれる。

#### ⑨ 情報処理系

全学部必修科目である「情報処理 A, B, C」が前期 41 コマ+後期 4 コマ、「応用情報処理」が後期に 5 コマ開講された。「情報処理 A, B, C」の履修者数の平均は 43.8 名、「応用情報処理」の履修者数の平均は 7.6 名であり、演習を伴う科目であるため比較的少人数のクラス編成となっている。前期 40 コマ、後期 4 コマ（内、「応用情報処理」2 コマ）について授業アンケートが実施され、回答率は 80.9%であった。「情報処理 A, B, C」の総合満足度は平均 3.60（標準偏差 0.38）であった。前年度の「情報処理 A, B, C」の授業満足度の平均は 3.47（43 コマ、標準偏差 0.40）であり、授業満足度の改善が見られる。授業担当者は前年度からの継続がほとんどであり、複数コマの担当も多いが、そこでは授業満足度の高低が授業担当者に大きく依存している。このことは、「情報処理 A, B, C」では授業内容と実施方法の統一が進んでいるものの、教授方法については上手く情報交換ができていない可能性がある。今後の部会内 FD によって、授業満足度平均の向上が図られることが期待される。「応用情報処理」の授業アンケートの実施は 2 コマのみであ



り、総合満足度の平均は4.5であった。前年度の4.06（4コマ）より大きく向上している。ただし、授業アンケートの実施数も履修人数も少ないので、有意な向上かの判断は難しい。

令和元年度  
学生による授業評価  
アンケート集計表

授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数	5人以上回答授業数
実数	345	282	281
比率	—	82%	81%

回収率

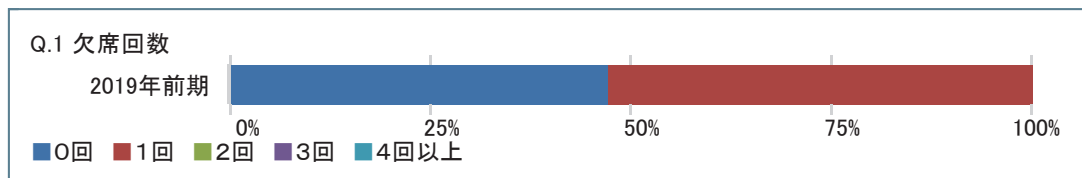
	～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回収率
実数	0	1	1	0	6	6	19	33	73	143	87%
比率	0%	0%	0%	0%	2%	2%	7%	12%	26%	51%	—

以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。例えば、平均値0.5～1.5の欄に10という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が0.5以上1.5未満であった授業が10あったことを示している。また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。

共通項目

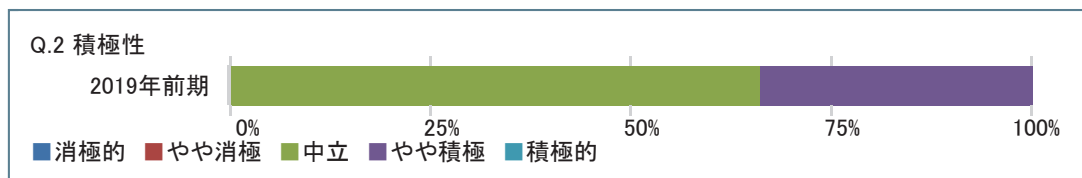
Q.1 あなたは、この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	0.5
授業数	132	148	1	0	0	
比率	47%	53%	0%	0%	0%	



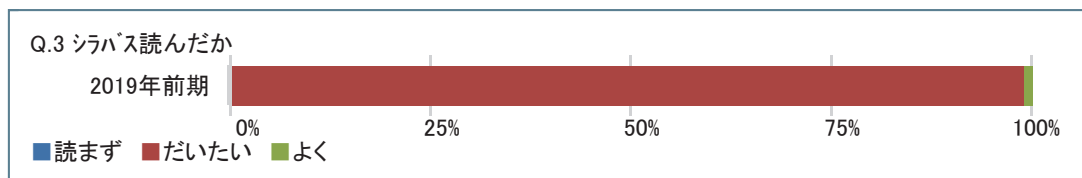
Q.2 あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか

選択肢	消極的	やや消極	中立	やや積極	積極的	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	3.4
授業数	0	0	185	95	1	
比率	0%	0%	66%	34%	0%	



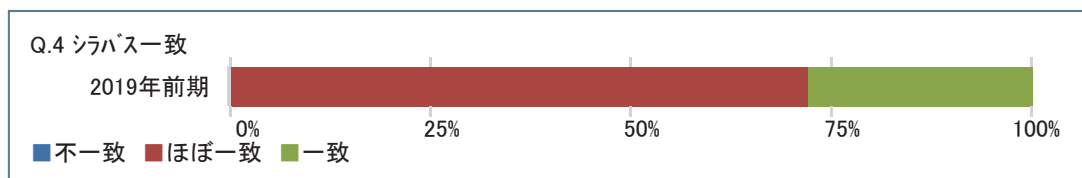
Q.3 授業開始前にシラバスを読みましたか

選択肢	読まず	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	2.0
授業数	0	277	4	
比率	0%	99%	1%	



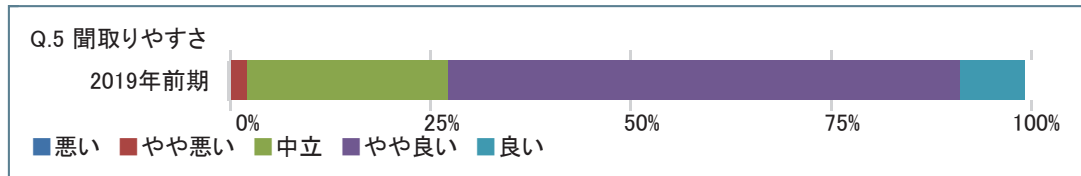
Q.4 授業内容はシラバスに書かれていたとおりでしたか

選択肢	不一致	ほぼ一致	一致	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	2.4
授業数	0	202	79	
比率	0%	72%	28%	



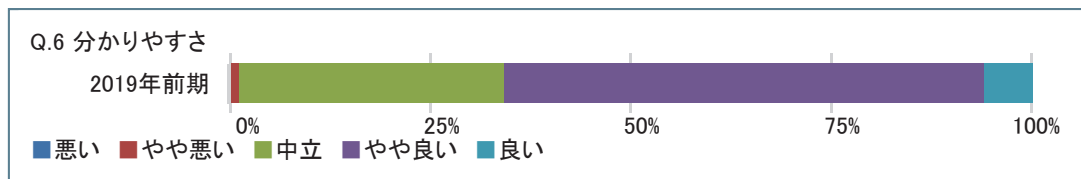
Q.5 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	7	70	181	23	3.8
比率	0%	2%	25%	64%	8%	



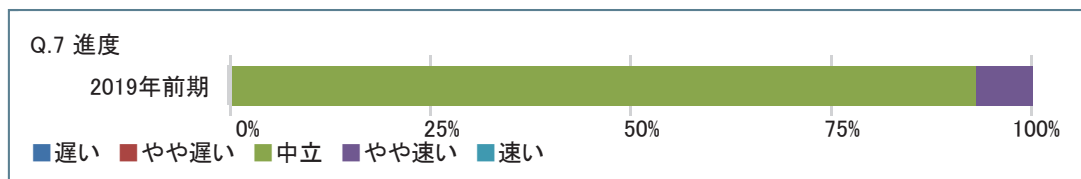
Q.6 説明は要領を得てわかりやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	2	94	169	16	3.7
比率	0%	1%	33%	60%	6%	



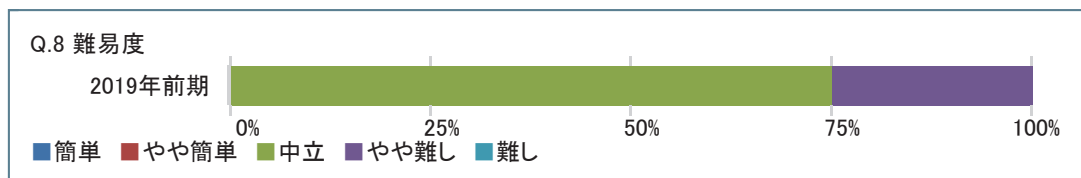
Q.7 この授業の進む速さはあなたに合っていましたか

選択肢	遅い	やや遅い	中立	やや速い	速い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	260	21	0	3.1
比率	0%	0%	93%	7%	0%	



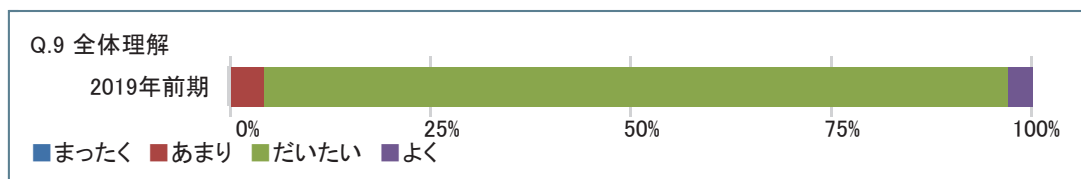
Q.8 この授業の難易度はあなたに合っていましたか

選択肢	簡単	やや簡単	中立	やや難し	難し	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	211	70	0	3.3
比率	0%	0%	75%	25%	0%	



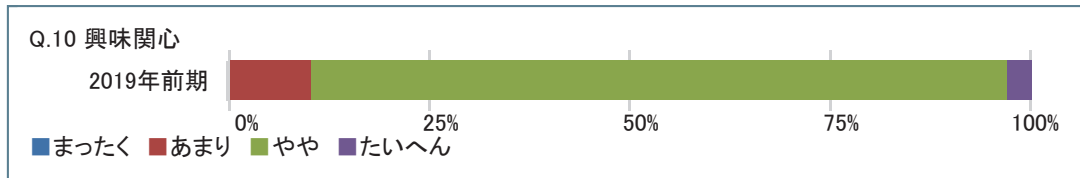
Q.9 この授業を、全体として理解できましたか

選択肢	まったく	あまり	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	11	262	8	3.0
比率	0%	4%	93%	3%	



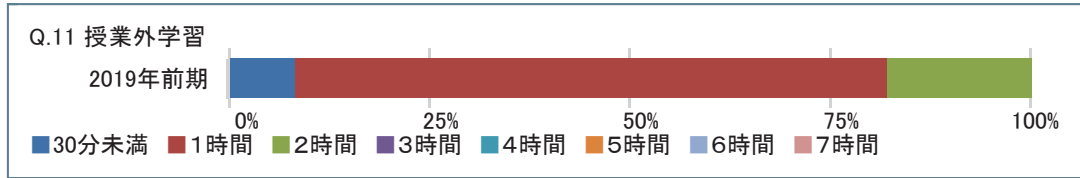
Q.10 この授業の分野に対する興味関心は増しましたか

選択肢	まったく	あまり	やや	たいへん	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	28	245	8	2.9
比率	0%	10%	87%	3%	



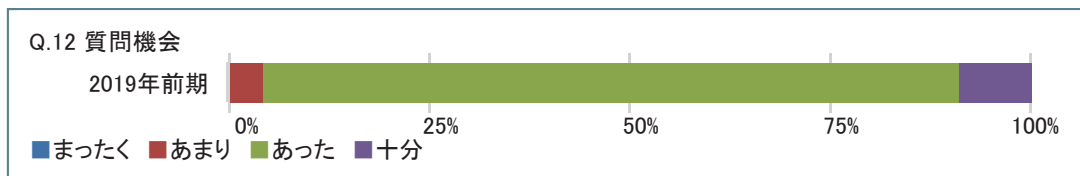
Q.11 この授業についての授業外での学習(予習・復習・課題など)を、1週間に平均で何時間くらいしましたか

選択肢	30分未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	平均値の平均
平均値	~0.5	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	~5.5	~6.5	6.5~	1.1
授業数	22	208	50	1	0	0	0	0	
比率	8%	74%	18%	0%	0%	0%	0%	0%	



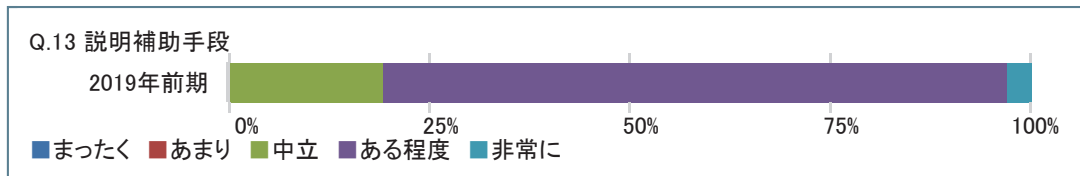
Q.12 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか(オフィスアワーや質問を書いて提出する方法も含む)

選択肢	まったく	あまり	あった	十分	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	3.0
授業数	0	11	244	26	
比率	0%	4%	87%	9%	



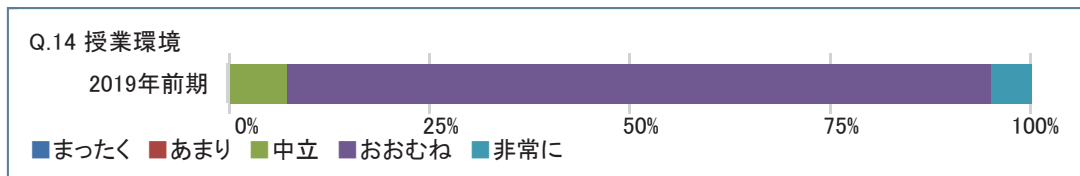
Q.13 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか

選択肢	まったく	あまり	中立	ある程度	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	3.8
授業数	0	0	53	220	8	
比率	0%	0%	19%	78%	3%	



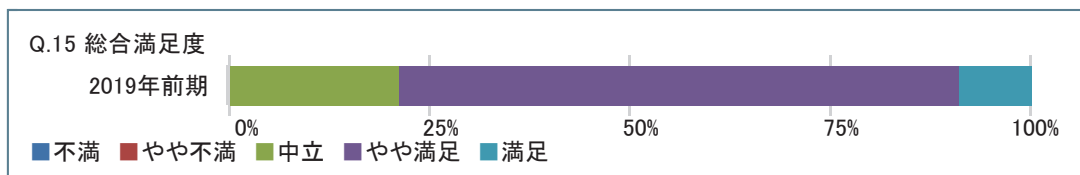
Q.14 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか

選択肢	まったく	あまり	中立	おおむね	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	3.9
授業数	0	0	21	246	14	
比率	0%	0%	7%	88%	5%	



Q.15 総合的に判断して、この授業に満足しましたか

選択肢	不満	やや不満	中立	やや満足	満足	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	3.8
授業数	0	1	58	197	25	
比率	0%	0%	21%	70%	9%	



## 授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数	5人以上回答授業数
実数	268	229	226
比率	—	85%	84%

## 回収率

	～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90～	平均回収率
実数	2	1	4	5	5	6	20	44	71	71	81%
比率	1%	0%	2%	2%	2%	3%	9%	19%	31%	31%	—

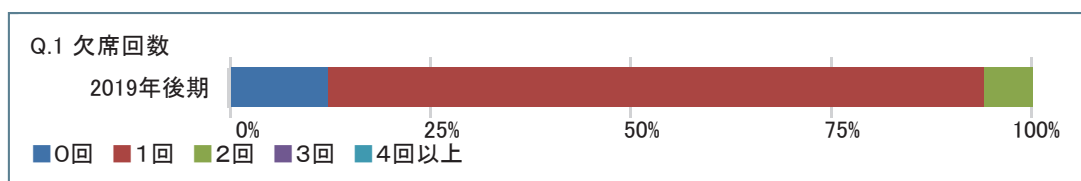
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。

## 共通項目

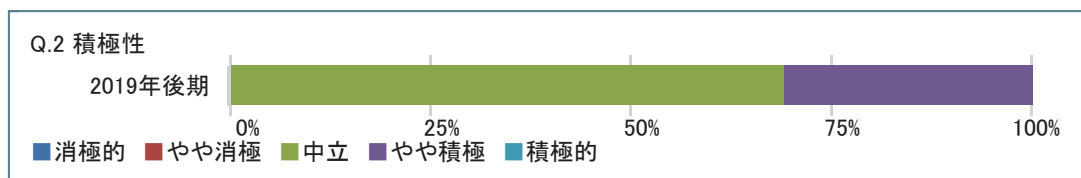
## Q.1 あなたは、この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
授業数	28	185	13	0	0	0.9
比率	12%	82%	6%	0%	0%	



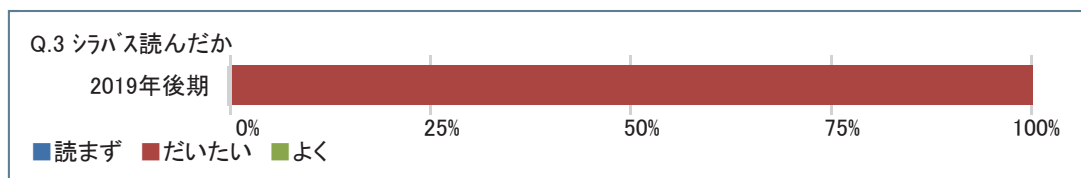
## Q.2 あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか

選択肢	消極的	やや消極	中立	やや積極	積極的	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	0	155	70	1	3.3
比率	0%	0%	69%	31%	0%	



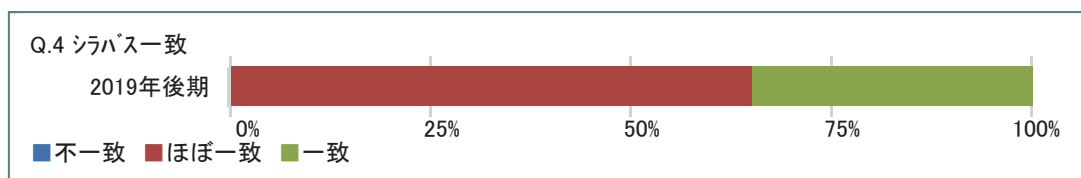
## Q.3 授業開始前にシラバスを読みましたか

選択肢	読まず	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	
授業数	1	225	0	2.0
比率	0%	100%	0%	



## Q.4 授業内容はシラバスに書かれていたとおりでしたか

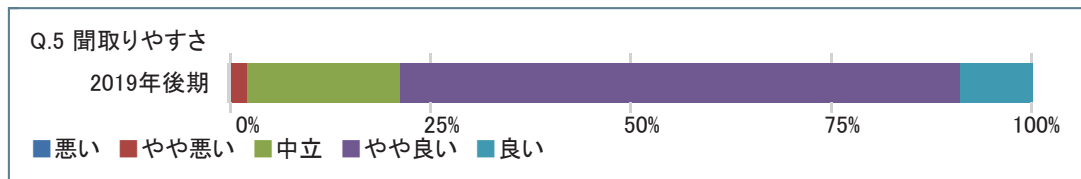
選択肢	不一致	ほぼ一致	一致	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	
授業数	0	143	76	2.4
比率	0%	65%	35%	





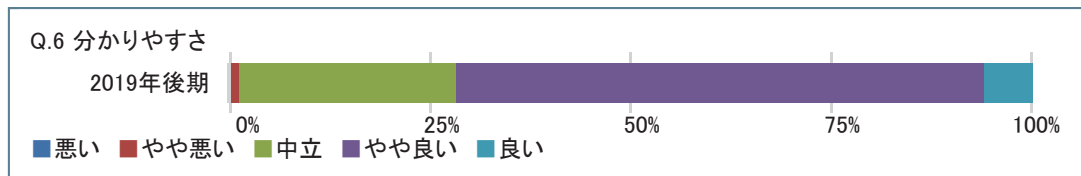
Q.5 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	5	42	159	20	
比率	0%	2%	19%	70%	9%	



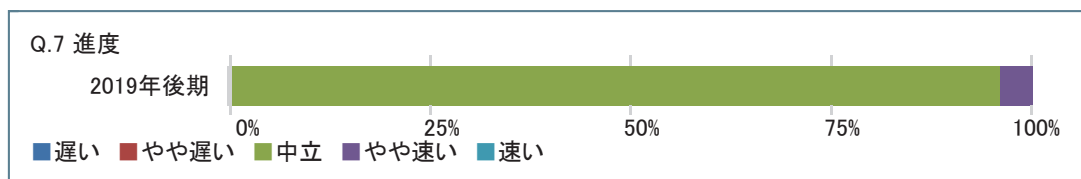
Q.6 説明は要領を得てわかりやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	2	61	149	14	
比率	0%	1%	27%	66%	6%	



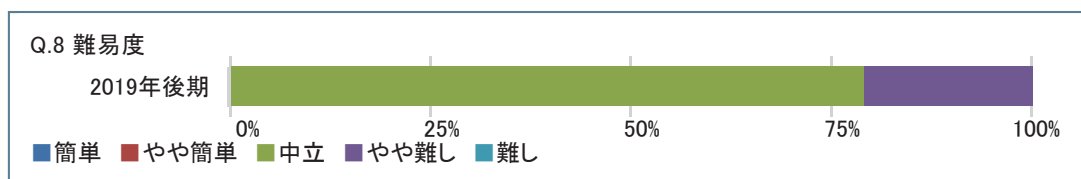
Q.7 この授業の進む速さはあなたに合っていましたか

選択肢	遅い	やや遅い	中立	やや速い	速い	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	216	10	0	
比率	0%	0%	96%	4%	0%	



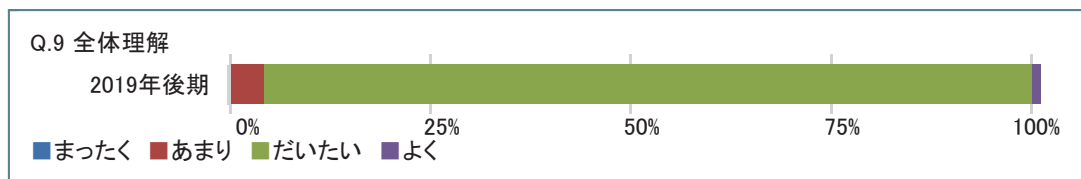
Q.8 この授業の難易度はあなたに合っていましたか

選択肢	簡単	やや簡単	中立	やや難し	難し	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	178	48	0	
比率	0%	0%	79%	21%	0%	



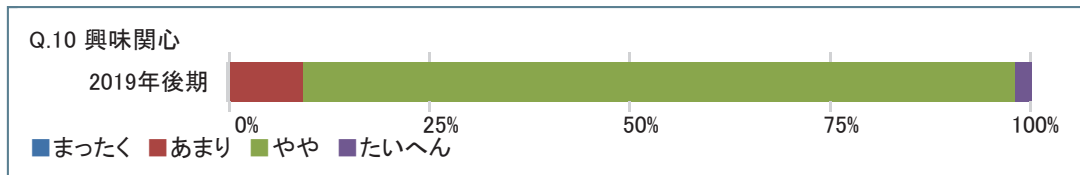
Q.9 この授業を、全体として理解できましたか

選択肢	まったく	あまり	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	8	216	2	
比率	0%	4%	96%	1%	



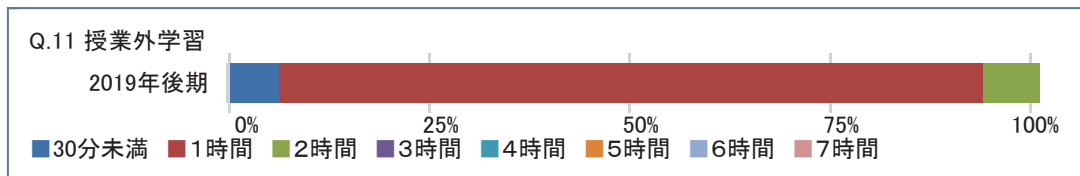
Q.10 この授業の分野に対する興味関心は増しましたか

選択肢	まったく	あまり	やや	たいへん	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	21	201	4	
比率	0%	9%	89%	2%	



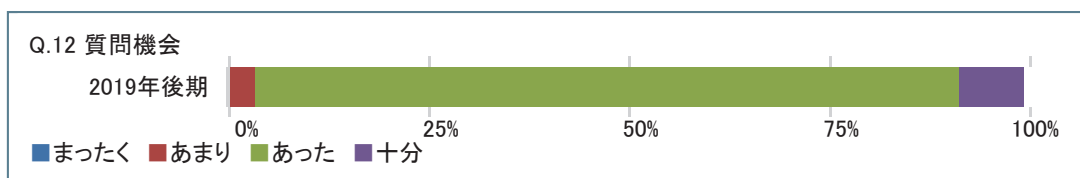
Q.11 この授業についての授業外での学習(予習・復習・課題など)を、1週間に平均で何時間くらいしましたか

選択肢	30分未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	平均値の平均
平均値	~0.5	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	~5.5	~6.5	6.5~	
授業数	13	198	15	0	0	0	0	0	1.0
比率	6%	88%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	



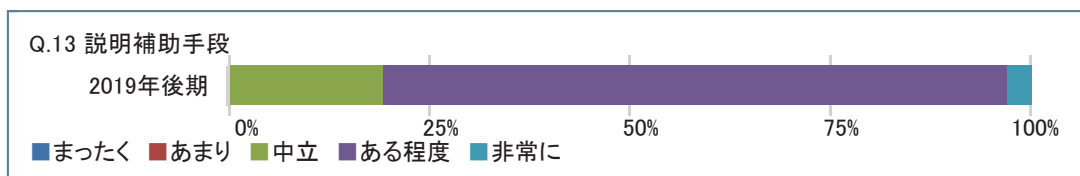
Q.12 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか(オフィサーや質問を書いて提出するなどの方法も含む)

選択肢	まったく	あまり	あった	十分	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	7	200	19	3.1
比率	0%	3%	88%	8%	



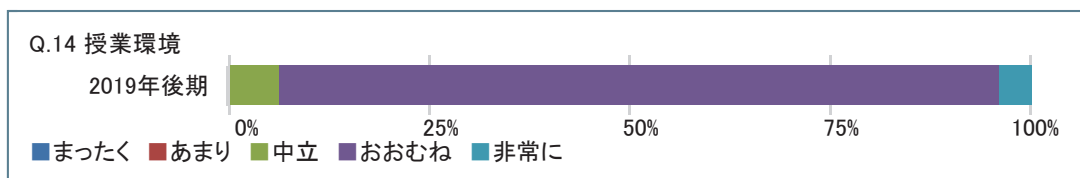
Q.13 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか

選択肢	まったく	あまり	中立	ある程度	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	43	177	6	3.9
比率	0%	0%	19%	78%	3%	



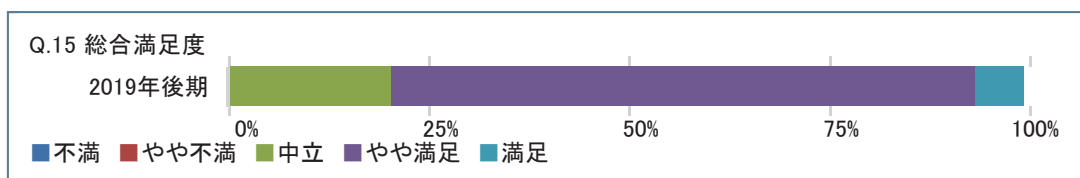
Q.14 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか

選択肢	まったく	あまり	中立	おおむね	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	14	203	9	3.9
比率	0%	0%	6%	90%	4%	



Q.15 総合的に判断して、この授業に満足しましたか

選択肢	不満	やや不満	中立	やや満足	満足	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	1	46	166	13	3.8
比率	0%	0%	20%	73%	6%	



授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数	5人以上回答授業数
実数	43	40	40
比率	—	93%	93%

回収率

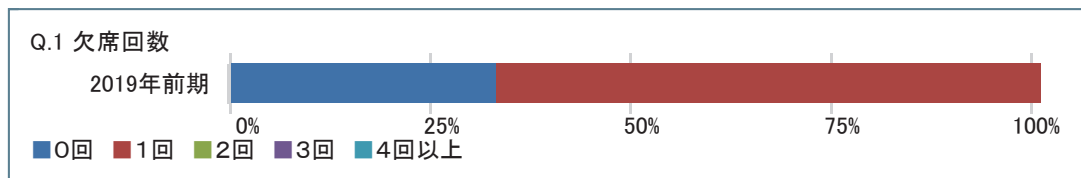
	～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回収率
実数	0	0	0	0	0	0	1	4	10	25	91%
比率	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	10%	25%	63%	—

以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。  
また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。

共通項目

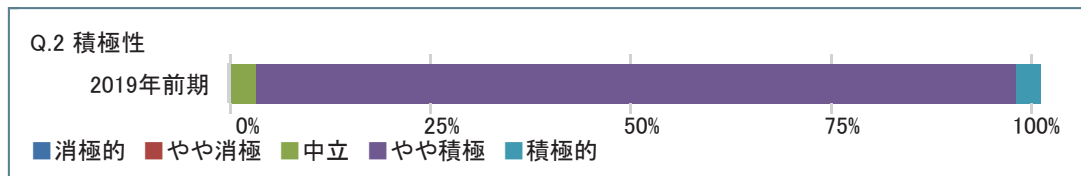
Q.1 あなたは、この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
授業数	13	27	0	0	0	0.6
比率	33%	68%	0%	0%	0%	



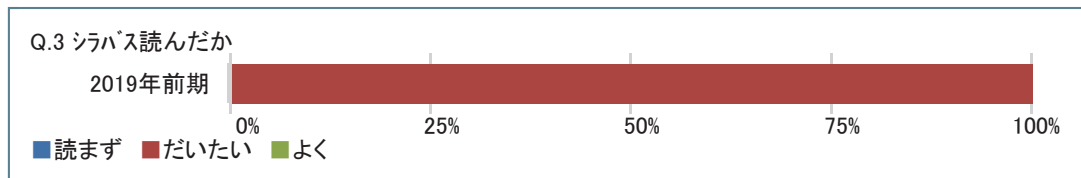
Q.2 あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか

選択肢	消極的	やや消極	中立	やや積極	積極的	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	0	1	38	1	3.8
比率	0%	0%	3%	95%	3%	



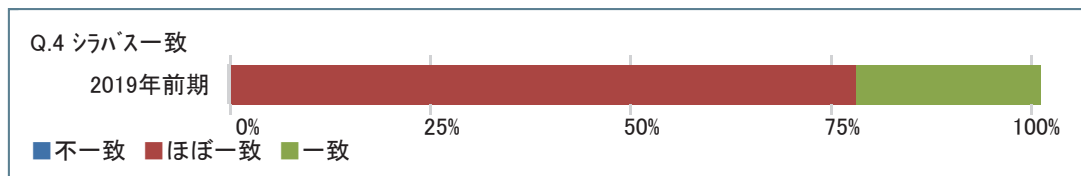
Q.3 授業開始前にシラバスを読みましたか

選択肢	読まず	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	
授業数	0	40	0	1.9
比率	0%	100%	0%	



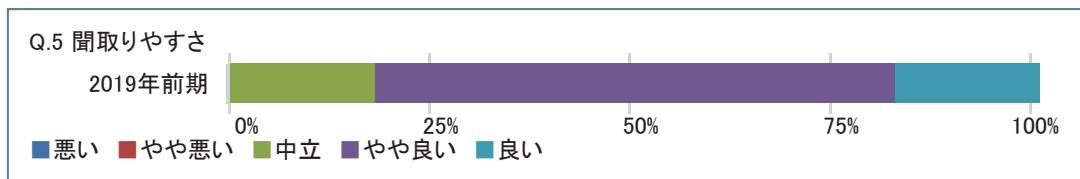
Q.4 授業内容はシラバスに書かれていたとおりでしたか

選択肢	不一致	ほぼ一致	一致	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	2.5～	
授業数	0	31	9	2.4
比率	0%	78%	23%	



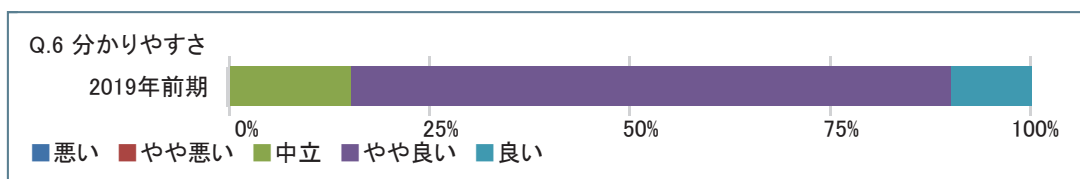
Q.5 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	0	7	26	7	
比率	0%	0%	18%	65%	18%	



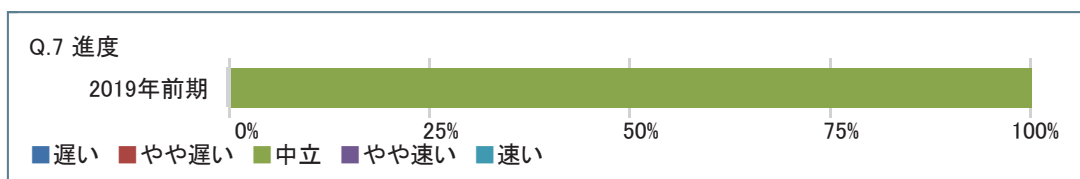
Q.6 説明は要領を得てわかりやすいものでしたか

選択肢	悪い	やや悪い	中立	やや良い	良い	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	0	6	30	4	
比率	0%	0%	15%	75%	10%	



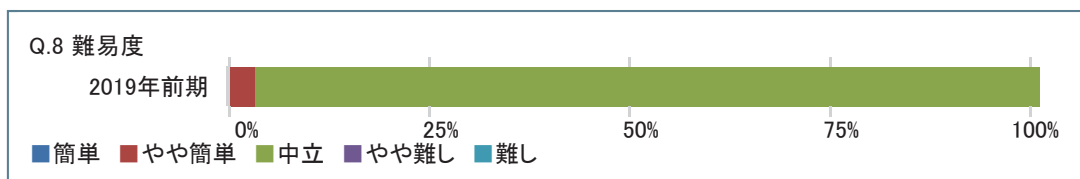
Q.7 この授業の進む速さはあなたに合っていましたか

選択肢	遅い	やや遅い	中立	やや速い	速い	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	0	40	0	0	
比率	0%	0%	100%	0%	0%	



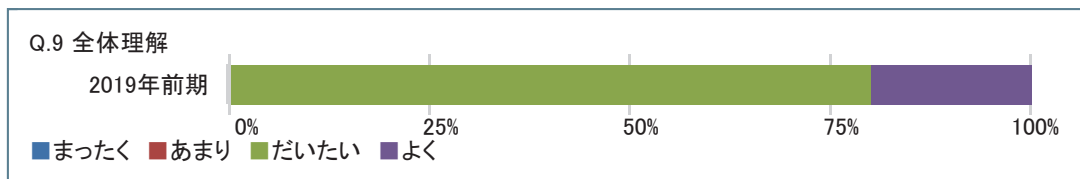
Q.8 この授業の難易度はあなたに合っていましたか

選択肢	簡単	やや簡単	中立	やや難し	難し	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
授業数	0	1	39	0	0	
比率	0%	3%	98%	0%	0%	



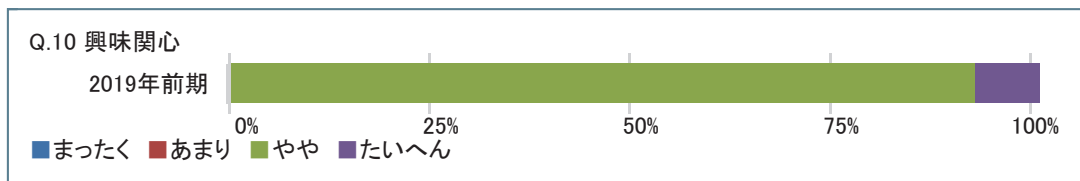
Q.9 この授業を、全体として理解できましたか

選択肢	まったく	あまり	だいたい	よく	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
授業数	0	0	32	8	
比率	0%	0%	80%	20%	



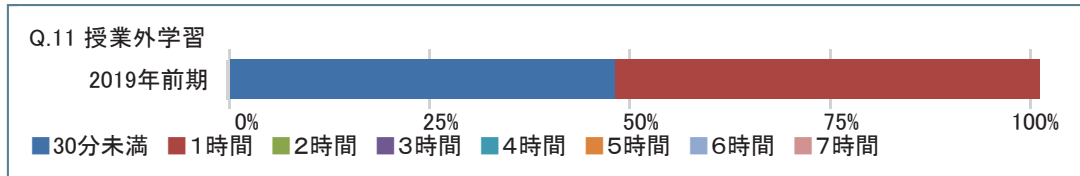
Q.10 この授業の分野に対する興味関心は増しましたか

選択肢	まったく	あまり	やや	たいへん	平均値の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
授業数	0	0	37	3	
比率	0%	0%	93%	8%	



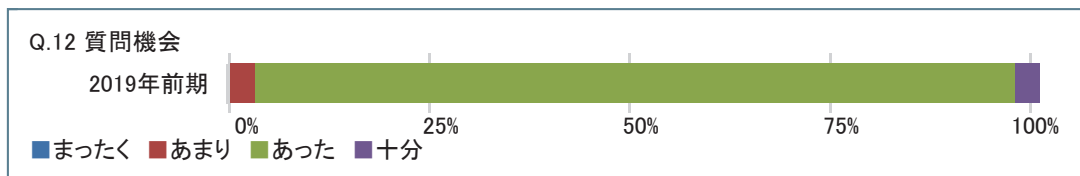
Q.11 この授業についての授業外での学習(予習・復習・課題など)を、1週間に平均で何時間くらいしましたか

選択肢	30分未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	平均値の平均
平均値	~0.5	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	~5.5	~6.5	6.5~	
授業数	19	21	0	0	0	0	0	0	0.5
比率	48%	53%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



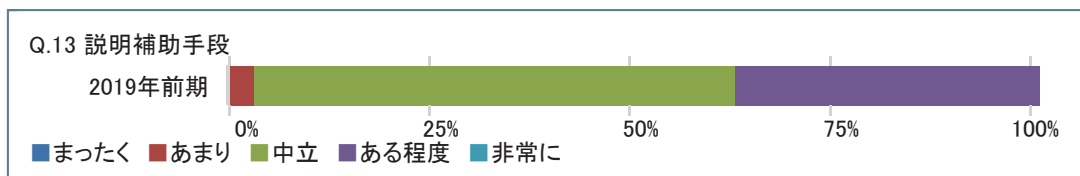
Q.12 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか(オフィサーや質問を書いて提出する方法も含む)

選択肢	まったく	あまり	あった	十分	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	3.5~	
授業数	0	1	38	1	3.0
比率	0%	3%	95%	3%	



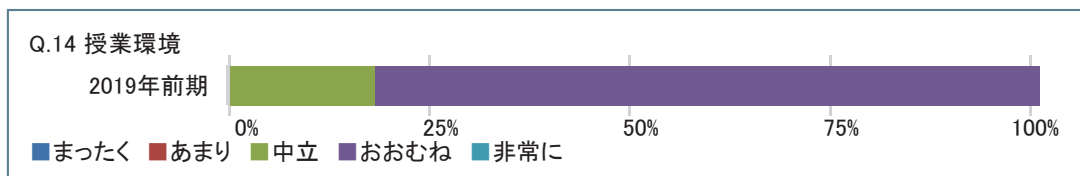
Q.13 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか

選択肢	まったく	あまり	中立	ある程度	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	1	24	15	0	3.3
比率	0%	3%	60%	38%	0%	



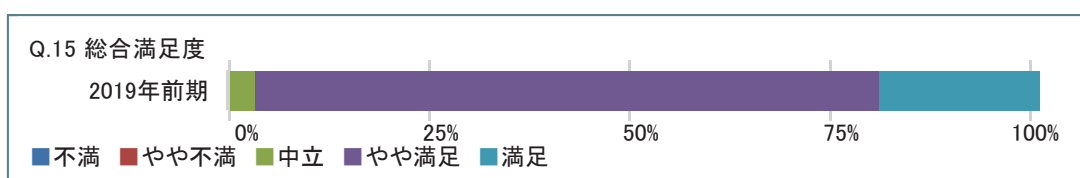
Q.14 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか

選択肢	まったく	あまり	中立	おおむね	非常に	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	7	33	0	3.9
比率	0%	0%	18%	83%	0%	



Q.15 総合的に判断して、この授業に満足しましたか

選択肢	不満	やや不満	中立	やや満足	満足	平均値の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
授業数	0	0	1	31	8	4.2
比率	0%	0%	3%	78%	20%	



# R01年度「学生による授業評価アンケート」結果の解析

作成日 2020/6/19

作成部署 学務部学務課

## 1 目的

学生による授業評価アンケートの集計結果を解析し、来年度以降の教養教育科目の満足度を向上させるために必要な取り組みの指標を示す。

## 2 結論

満足度と相関があると思われる項目は、Q5.聞き取りやすさ、Q6.説明のわかりやすさ、Q9.理解度、Q10.関心の増加、Q12.質問機会の有無、Q13.説明補助手段の授業への貢献度、Q14.授業に集中できる環境、Q16.テーマの魅力、Q18.教養としての適切性の9項目であった。特に、説明の聞き取りやすさ、わかりやすさの相関性は強い傾向がみられるため、満足度を向上させるためには、学生が理解しやすい授業構成や要点をまとめた説明方法の検討に注力することが効果的であると考えられる。(例)レジュメの配布、授業の最後にまとめを実施する等。

## 3 結果および考察

### ①. 授業満足度上位科目と下位科目の比較

授業満足度上位20科目と下位20科目の各設問における平均のレーダーチャートを作成  
視覚的に把握しやすいよう、最大値が5になるように割合で換算

※Q7,8については、3が最も適正值であるため、以下の式1により換算を行った

$$1 - \frac{3 - \text{各科目の平均値}}{2} \quad \dots \quad \text{式1}$$

### ・ 授業満足度上位科目と下位科目の比較

授業満足度上位20科目と下位20科目の各設問における平均のレーダーチャートを次頁の図に示す。



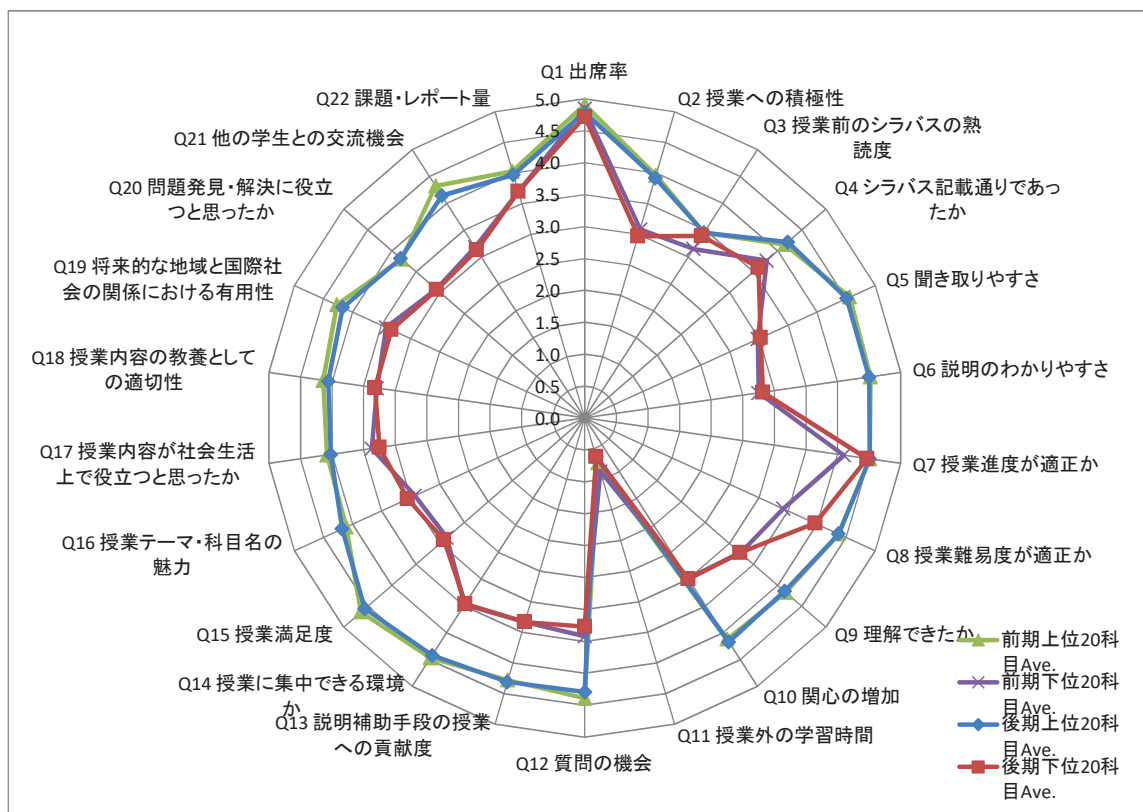


図 上位・下位各20科目の各設問平均値のレーダーチャート

図1より、下位の科目はほとんどの項目で上位の科目の数値を下回っており、特に差が顕著である設問は、Q5聞き取りやすさ、Q6説明のわかりやすさであった。Q1出席率、Q11授業外の学習時間、Q22課題・レポート量の各設問に差はほとんどないこともわかる。また、1科目当りの授業外の学習時間平均は1時間未満である。これは、大学設置基準第21条に規定される時間数よりも極めて小さい。

## ②. 各設問と授業満足度の関係

授業への満足度と相関があると思われる項目は、Q5. 聞き取りやすさ、Q6. 説明のわかりやすさ、Q9. 理解度、Q10. 関心の増加、Q12. 質問機会の有無、Q13. 説明補助手段の授業への貢献度、Q14. 授業に集中できる環境、Q16. テーマの魅力、Q18. 教養としての適切性の9項目であった。特に、Q5. 説明の聞き取りやすさ、Q6. 説明のわかりやすさとの相関性は強いようにみられる。

# 参考資料

学生による授業評価  
アンケート設問

## 【健康・スポーツ/講義用】

# 令和元年度 学生による授業評価アンケート

教育推進センター長 磯部 祐子

このアンケートは授業の改善に役立てることが目的です。授業ごとの集計結果は担当教員にフィードバックし、全学の集計結果はホームページに公表します（授業ごとの集計はホームページに公表しません）。回答は無記名であり、回答の内容は成績評価には一切影響しませんので、率直に教えてください。授業を少しでもより良いものにするためにご協力をお願いします。

## マークカード記入上の注意

- ① 鉛筆かシャープペンシルを使用してください（ボールペンは不可です）。
- ② 間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから、正しく記入してください。
- ③ 授業科目名・担当教員名を記入してください。
- ④ 授業コードを正しくマークしてください。授業コードは担当教員の指示に従ってください。

学年・学部・学科の欄はマークする必要はありません。

- ⑤ 各設問の該当欄にマークしてください。



- 1) あなたは、この授業を何回欠席しましたか。  
0. 0回            1. 1回            2. 2回            3. 3回            4. 4回以上
- 2) あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか。  
1. 消極的だった            2. やや消極的だった            3. どちらともいえない  
4. やや積極的だった            5. 積極的だった
- 3) 授業開始前にシラバスを読みましたか。  
1. 読んでいない            2. 一応目を通した            3. よく読んだ
- 4) (設問3で「よく読んだ」または「一応目を通した」を選んだ方のみお答えください)  
授業内容はシラバスに書かれていたとおりましたか。  
1. シラバスとは違っていた            2. おおむねシラバスに書かれていたとおりました  
3. シラバスに書かれていたとおりました
- 5) 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか。  
1. 聞き取りにくかった            2. どちらかといえば聞き取りにくかった  
3. どちらともいえない            4. どちらかといえば聞き取りやすかった  
5. 聞き取りやすかった
- 6) 説明は要領を得て分かりやすいものでしたか。  
1. 分かりにくかった            2. どちらかといえば分かりにくかった  
3. どちらともいえない            4. どちらかといえば分かりやすかった  
5. 分かりやすかった
- 7) この授業の進む速さはあなたに合っていましたか。  
1. 遅かった            2. やや遅かった            3. ちょうどよかった  
4. やや速かった            5. 速かった
- 8) この授業の難易度はあなたに合っていましたか。  
1. 簡単だった            2. やや簡単だった            3. ちょうどよかった  
4. やや難しかった            5. 難しかった
- 9) この授業を、全体として理解できましたか。  
1. まったく理解できなかった            2. あまり理解できなかった  
3. だいたい理解できた            4. よく理解できた
- 10) この授業の分野に対する興味・関心は増しましたか。  
1. まったく興味は増さなかった            2. あまり興味は増さなかった  
3. やや興味が増した            4. 大変興味が増した
- 11) この授業についての授業外での学習（予習・復習・課題など）を、1週間に平均で何時間くらいしましたか。  
0. 30分未満            1. 1時間前後            2. 2時間前後            3. 3時間前後  
4. 4時間前後            5. 5時間前後            6. 6時間前後            7. 7時間前後
- 12) 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか（オフィスアワーや質問を書いて提出するなどの方法も含む）。  
1. 質問する機会がまったくなかった            2. 質問する機会があまりなかった  
3. 質問する機会が与えられていた            4. 質問する機会が十分あった

- 13) 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか。
- |                |               |              |
|----------------|---------------|--------------|
| 1. まったく役立たなかった | 2. あまり役立たなかった | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度役立った    | 5. 非常に役立った    |              |
- 14) 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか。
- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. まったく集中できる環境ではなかった | 2. あまり集中できる環境ではなかった |
| 3. どちらともいえない         | 4. おおむね集中できる環境だった   |
| 5. 非常に集中できる環境だった     |                     |
- 15) 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。
- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 不満         | 2. どちらかといえば不満 | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば満足 | 5. 満足         |              |

以下の設問（16～20）は、あなたがこの授業のどんな点に魅力を感じたのかを知るためのものです。該当すると考えられる授業について回答してください。

- 16) 授業で扱われているテーマに魅力を感じましたか。
- |                  |                 |              |
|------------------|-----------------|--------------|
| 1. まったく魅力を感じなかった | 2. あまり魅力を感じなかった | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度魅力を感じた    | 5. 非常に魅力を感じた    | 0. 該当しない     |
- 17) この授業によって健康の維持増進には運動が必要であることや、社会におけるスポーツの意義や価値について理解できましたか。
- |                 |                |              |
|-----------------|----------------|--------------|
| 1. まったく理解できなかった | 2. あまり理解できなかった | 3. どちらともいえない |
| 4. まあまあ理解できた    | 5. 大変よく理解できた   |              |
- 18) 授業の内容は一般教養の内容として適切と思いましたか。
- |             |             |              |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない  | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に適切と思う | 0. 該当しない     |
- 19) 授業の内容は、将来、地域や国際社会等にかかわる上で、役立つと思いましたか。
- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない   | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に役立つと思う | 0. 該当しない     |
- 20) 授業の内容は、自ら問題を発見し、情報・知識を複眼的、理論的に分析して問題を解決することに役立つと思いましたか。
- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない   | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に役立つと思う | 0. 該当しない     |

上記の設問以外に魅力を感じた点があれば、マークカード用紙裏面に書いてください。

- 21) この授業の中で他の学生と質疑応答や意見交換、グループワークを行う機会がありましたか。
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 機会は全くなかった  | 2. 機会はあまりなかった |
| 3. 機会はある程度あった | 4. 機会は十分あった   |
- 22) この授業の中で、授業時間以外の学修を必要とする課題やレポートの指示等がありましたか。
- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. まったく行われなかった | 2. あまり行われなかった |
| 3. ある程度は行われた   | 4. 十分に行われた    |

この授業について良い点や改善を要する点などをマークカード裏面に自由に書いてください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



# 【健康・スポーツ/実技用】

## 令和元年度 学生による授業評価アンケート

教育推進センター長 磯部 祐子

このアンケートは授業の改善に役立てることが目的です。授業ごとの集計結果は担当教員にフィードバックし、全学の集計結果はホームページに公表します（授業ごとの集計はホームページに公表しません）。回答は無記名であり、回答の内容は成績評価には一切影響しませんので、率直に答えてください。授業を少しでもより良いものにするためにご協力をお願いします。

### マークカード記入上の注意

- ① 鉛筆かシャープペンシルを使用してください（ボールペンは不可です）。
- ② 間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから、正しく記入してください。
- ③ 授業科目名・担当教員名を記入してください。
- ④ 授業コードを正しくマークしてください。授業コードは担当教員の指示に従ってください。

学年・学部・学科の欄はマークする必要はありません。

- ⑤ 各設問の該当欄にマークしてください。



- 1) あなたは、この授業を何回欠席しましたか。  
0. 0回            1. 1回            2. 2回            3. 3回            4. 4回以上
- 2) あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか。  
1. 消極的だった            2. やや消極的だった            3. どちらともいえない  
4. やや積極的だった            5. 積極的だった
- 3) 授業開始前にシラバスを読みましたか。  
1. 読んでいない            2. 一応目を通した            3. よく読んだ
- 4) (設問3で「よく読んだ」または「一応目を通した」を選んだ方のみお答えください)  
授業内容はシラバスに書かれていたとおりましたか。  
1. シラバスとは違っていた            2. おおむねシラバスに書かれていたとおりました  
3. シラバスに書かれていたとおりました
- 5) 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか。  
1. 聞き取りにくかった            2. どちらかといえば聞き取りにくかった  
3. どちらともいえない            4. どちらかといえば聞き取りやすかった  
5. 聞き取りやすかった
- 6) 説明は要領を得て分かりやすいものでしたか。  
1. 分かりにくかった            2. どちらかといえば分かりにくかった  
3. どちらともいえない            4. どちらかといえば分かりやすかった  
5. 分かりやすかった
- 7) この授業の進む速さはあなたに合っていましたか。  
1. 遅かった            2. やや遅かった            3. ちょうどよかった  
4. やや速かった            5. 速かった
- 8) この授業の難易度はあなたに合っていましたか。  
1. 簡単だった            2. やや簡単だった            3. ちょうどよかった  
4. やや難しかった            5. 難しかった
- 9) この授業を、全体として理解できましたか。  
1. まったく理解できなかった            2. あまり理解できなかった  
3. だいたい理解できた            4. よく理解できた
- 10) この授業の分野に対する興味・関心は増しましたか。  
1. まったく興味は増さなかった            2. あまり興味は増さなかった  
3. やや興味が増した            4. 大変興味が増した
- 11) この授業についての授業外での学習（予習・復習・課題など）を、1週間に平均で何時間くらいしましたか。  
0. 30分未満            1. 1時間前後            2. 2時間前後            3. 3時間前後  
4. 4時間前後            5. 5時間前後            6. 6時間前後            7. 7時間前後
- 12) 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか（オフィスアワーや質問を書いて提出するなどの方法も含む）。  
1. 質問する機会がまったくなかった            2. 質問する機会があまりなかった  
3. 質問する機会は与えられていた            4. 質問する機会は十分あった

- 13) 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか。
1. まったく役立たなかった
  2. あまり役立たなかった
  3. どちらともいえない
  4. ある程度役立った
  5. 非常に役立った
- 14) 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか。
1. まったく集中できる環境ではなかった
  2. あまり集中できる環境ではなかった
  3. どちらともいえない
  4. おおむね集中できる環境だった
  5. 非常に集中できる環境だった
- 15) 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。
1. 不満
  2. どちらかといえば不満
  3. どちらともいえない
  4. どちらかといえば満足
  5. 満足
- 16) この授業の良かった点は何ですか (該当するものをいくつか)
1. 運動の必要性が理解できた
  2. 運動の習慣ができた
  3. 運動のしかた・技能が学べた
  4. 積極的にコミュニケーションがとれた
  5. 上達の喜びを感じる事ができた
  6. 仲間作りができた
  7. 運動不足が解消された
  8. ストレスが解消された
- 17) 施設・設備、用具は満足のいくものでしたか。
1. まったくよくなかった
  2. あまりよくなかった
  3. どちらともいえない
  4. まあまあよかった
  5. 大変よかった
- 18) 担当教員は、個々の学生の必要に応じ適切な指導をしましたか。
1. まったくしなかった
  2. あまりしなかった
  3. どちらともいえない
  4. まあまあした
  5. 大いにした
- 19) 担当教員は、安全管理に配慮していましたか。
1. まったくしなかった
  2. あまりしなかった
  3. どちらともいえない
  4. まあまあした
  5. 大いにした
- 20) 授業を履修した際、なぜこの種目を選びましたか (該当するものをいくつか)。
1. この種目に興味があったから
  2. 友人と一緒に受けられるから
  3. 他に選択の余地がなかったから
  4. この種目が実用的であるから
  5. 教員免許取得のために必要だったから
- 21) この授業の履修者数は適切でしたか。
1. まったく適切でなかった
  2. あまり適切でなかった
  3. どちらともいえない
  4. まあまあ適切だった
  5. 大変適切だった
- 22) この授業について、良い点や改善を求めたい点などをマークカード裏面に自由に書いてください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## 【講義科目用】

# 令和元年度 学生による授業評価アンケート

教育推進センター長 磯部 祐子

このアンケートは授業の改善に役立てることが目的です。授業ごとの集計結果は担当教員にフィードバックし、全学の集計結果はホームページに公表します（授業ごとの集計はホームページに公表しません）。回答は無記名であり、回答の内容は成績評価には一切影響しませんので、率直に答えてください。授業を少しでもより良いものにするためにご協力をお願いします。

## マークカード記入上の注意

- ① 鉛筆かシャープペンシルを使用してください（ボールペンは不可です）。
- ② 間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから、正しく記入してください。
- ③ 授業科目名・担当教員名を記入してください。
- ④ 授業コードを正しくマークしてください。授業コードは担当教員の指示に従ってください。

学年・学部・学科の欄はマークする必要はありません。

- ⑤ 各設問の該当欄にマークしてください。





- 1) あなたは、この授業を何回欠席しましたか。  
0. 0回                      1. 1回                      2. 2回                      3. 3回                      4. 4回以上
- 2) あなたのこの授業に取り組む姿勢は積極的でしたか、それとも消極的でしたか。  
1. 消極的だった                      2. やや消極的だった                      3. どちらともいえない  
4. やや積極的だった                      5. 積極的だった
- 3) 授業開始前にシラバスを読みましたか。  
1. 読んでいない                      2. 一応目を通した                      3. よく読んだ
- 4) (設問3で「よく読んだ」または「一応目を通した」を選んだ方のみお答えください)  
授業内容はシラバスに書かれていたとおりましたか。  
1. シラバスとは違っていた                      2. おおむねシラバスに書かれていたとおりました  
3. シラバスに書かれていたとおりました
- 5) 教員の言葉は聞き取りやすいものでしたか。  
1. 聞き取りにくかった                      2. どちらかといえば聞き取りにくかった  
3. どちらともいえない                      4. どちらかといえば聞き取りやすかった  
5. 聞き取りやすかった
- 6) 説明は要領を得て分かりやすいものでしたか。  
1. 分かりにくかった                      2. どちらかといえば分かりにくかった  
3. どちらともいえない                      4. どちらかといえば分かりやすかった  
5. 分かりやすかった
- 7) この授業の進む速さはあなたに合っていましたか。  
1. 遅かった                      2. やや遅かった                      3. ちょうどよかった  
4. やや速かった                      5. 速かった
- 8) この授業の難易度はあなたに合っていましたか。  
1. 簡単だった                      2. やや簡単だった                      3. ちょうどよかった  
4. やや難しかった                      5. 難しかった
- 9) この授業を、全体として理解できましたか。  
1. まったく理解できなかった                      2. あまり理解できなかった  
3. だいたい理解できた                      4. よく理解できた
- 10) この授業の分野に対する興味・関心は増しましたか。  
1. まったく興味は増さなかった                      2. あまり興味は増さなかった  
3. やや興味が増した                      4. 大変興味が増した
- 11) この授業についての授業外での学習（予習・復習・課題など）を、1週間に平均で何時間くらいしましたか。  
0. 30分未満                      1. 1時間前後                      2. 2時間前後                      3. 3時間前後  
4. 4時間前後                      5. 5時間前後                      6. 6時間前後                      7. 7時間前後
- 12) 授業について分からないことがあれば質問する機会が与えられていたと思いますか（オフィスアワーや質問を書いて提出するなどの方法も含む）。  
1. 質問する機会がまったくなかった                      2. 質問する機会があまりなかった  
3. 質問する機会は与えられていた                      4. 質問する機会は十分あった

- 13) 板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段は授業内容の理解に役立ちましたか。
- |                |               |              |
|----------------|---------------|--------------|
| 1. まったく役立たなかった | 2. あまり役立たなかった | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度役立った    | 5. 非常に役立った    |              |
- 14) 授業中は集中できる環境が維持されていたと思いますか。
- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. まったく集中できる環境ではなかった | 2. あまり集中できる環境ではなかった |
| 3. どちらともいえない         | 4. おおむね集中できる環境だった   |
| 5. 非常に集中できる環境だった     |                     |
- 15) 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。
- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 不満         | 2. どちらかといえば不満 | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば満足 | 5. 満足         |              |

以下の設問 (16～20) は、あなたがこの授業のどんな点に魅力を感じたのかを知るためのものです。該当すると考えられる授業について回答してください。

- 16) 授業で扱われているテーマに魅力を感じましたか。
- |                  |                 |              |
|------------------|-----------------|--------------|
| 1. まったく魅力を感じなかった | 2. あまり魅力を感じなかった | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度魅力を感じた    | 5. 非常に魅力を感じた    | 0. 該当しない     |
- 17) 授業の内容は、社会生活を営む上で、役立つと思いませんか。
- |               |              |              |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. まったく思わない   | 2. あまり思わない   | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度役立つと思う | 5. 非常に役立つと思う | 0. 該当しない     |
- 18) 授業の内容は、自然・社会・文化・人間について幅広く普遍的な知識としての一般教養の内容として適切と思いませんか。
- |             |             |              |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない  | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に適切と思う | 0. 該当しない     |
- 19) 授業の内容は、将来、地域と国際社会等にかかわる上で、役立つと思いませんか。
- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない   | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に役立つと思う | 0. 該当しない     |
- 20) 授業の内容は、自ら問題を発見し、情報・知識を複眼的、理論的に分析して問題を解決することに役立つと思いませんか。
- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. まったく思わない | 2. あまり思わない   | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度そう思う | 5. 非常に役立つと思う | 0. 該当しない     |

上記の設問以外に魅力を感じた点があれば、マークカード用紙裏面に書いてください。

- 21) この授業の中で他の学生と質疑応答や意見交換、グループワークを行う機会がありましたか。
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 機会は全くなかった  | 2. 機会はあまりなかった |
| 3. 機会はある程度あった | 4. 機会は十分あった   |
- 22) この授業の中で、授業時間以外の学修を必要とする課題やレポートの指示等がありましたか。
- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. まったく行われなかった | 2. あまり行われなかった |
| 3. ある程度は行われた   | 4. 十分に行われた    |

この授業について良い点や改善を要する点などをマークカード裏面に自由に書いてください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

富山大学 教養教育院 F D活動報告  
令和元年度授業評価アンケートの分析

---

発行年月	2021年3月
作成	教養教育院 教育改善検討 ワーキンググループ
ワーキンググループ構成員	彦坂 泰正 上田 理恵子 杉森 保 谷口 美樹 山岸 倫子
表紙デザイン	武山 良三